

韃ヶ谷競技場  
施設利用者の皆様へ

令和元年9月17日

(受託管理者) (公財) 北九州市スポーツ協会  
会長 高田 寿一郎

(施設利用者) (一財) 北九州市陸上競技協会  
会長 清家 渉

(上記いずれも、公印省略)

### 投てき競技（円盤投げ）練習時の安全確保について

#### 【はじめに】

標記事項については、従前から「受託管理者」および「施設利用者」の間で、練習時における競技者の安全確保と競技設備の正常な利用を目的とした『申し合わせ事項』を取り決め、日々の練習に対応してまいりました。

しかしながら、最近『申し合わせ事項違反!』が頻発するようになり、安全性および設備・施設の正常な維持に問題の生じる懸念があります。

このため、事故を未然に防ぐ目的から上記2者間で対策を協議し、従来の『申し合わせ事項』を見直して、「施設利用者」に対して再徹底を行う事に致しました。

競技施設は、「管理者」および「利用者」の双方が信頼関係を良好に保つことで、より良い効果が生まれると思います。是非、実績の上がる利用をお願い致します。

#### 【施説・設備利用規準】

1. 個人練習は、指定された月・水・金曜日に実施する。
2. 個人練習については、『投てき競技』および『申し合わせ事項』を理解した指導者が必ず同伴して実施する。
3. 囲いネットの移動については、指導者が指揮を取り、安全に十分注意する。
4. 囲いネットの移動については、『15人以上』で行う。
5. サイドネットは、投げた円盤がトラック内に飛び出さないよう慎重に設置する。
6. 練習使用後は、ネットを降ろしてワイヤーと共にロープで本体に固定し、元の位置に戻す。尚、移動時は、車輪が移動方向に向いていることを確認してから押す。
7. 主囲いネットは、芝生より30cm後方の、指定された場所に移動させる。
8. 投てき練習時は、他のフィールド競技の選手に気を配り、事故の無いように十分配慮する。

以上